

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

令和6年2月29日(木)

法人名	社会福祉法人 普代福祉会	代表者	大上 重信	法人・事業所の 特徴	・普代村の黒崎地区に立地し、旧小学校の一部を改装して開所した小規模な施設です、地域の方々の距離は近く、訪問・面会・差し入れ等も多く利用者様との馴染みも出ています。 ・施設理念である「あなたの笑顔のお手伝い」をモットーに職員一丸となってお世話させていただいております。
事業所名	くろさき小規模多機能ホーム	管理者	大上 美佐子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	0 人	2 人	0 人	0 人	0 人	2 人	2 人	6 人	13 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	①利用者様からの要望(本音)を普段の関りの中から聞き出す工夫・スキルを身に付ける。	①職員自体に余裕がなく、ゆっくりと関わることが出来ない中でも、家族などからのちょっとした情報も見逃さず申し送り職員全員が共有し利用者に関わるようにしたが、本人からの利用に対しての要望自体が「無い」という方がほとんどで、それが本筋なのかの所まではなかなか聞き出せず、まだまだ関わり方の工夫が必要だと思われる。	・難しいことですが、最重要な事なので今後の取り組みに期待したい。 ・良く取り組まれていると思います。日々アップデートされてるようで皆さんの対応が細やかで良いと思います。 ・これまでの情勢や業態事情から総合的に考察しても職員の方々の苦労は想に容易く、その中でも反省材料を見つけ出し、職員間で共有しようと努力されている。声量のコントロールが課題とされているようだが、平時から難聴者への対応をされている可能性を考えれば、状況に応じた切り替えは難しいと考えられます。	①自由意見にあった、自己評価の設問に対して「分からない」がないようにしたい。 ②利用者様やご家族に関しては、「満足度アンケート」を継続することで小規模への意見を把握し改善に努めたい。
B. 事業所のしつらえ・環境	①利用者様が和んで過ごせるように、季節に沿った内装を心掛け一緒に創作する。 ②転倒などのリスク回避のために動線などの確認・確保に努める。	①季節感を味わっていただけるように利用者様と一緒に飾りを作成し壁などに装飾を行ったり・季節の行事は出来るだけ取り入れて雰囲気づくりに努めた。	・事業所を訪問した際、職員が明るく挨拶してくれます。室内も明るい雰囲気です。居心地が良いのではないかと思います。 ・施設の中には入らないが、外の玄関の所への訪問が割と出来るようになった気がする。 ・利用者も楽しく利用できていると思います。 ・新型コロナの影響で、施設内の環境が分からなかった。	①今年度の対応を維持し継続する。
C. 事業所と地域のかかわり	①今後も地域包括の事業には積極的に参加し地域・他者との関りを密にしていくよう努力する。 ②各種会議に参加させて頂けるよう各委員会に働きかけ、小規模多機能ホームのPRを行う。	①②積極的に地域の会議などに参加すること出来ない状況は否めなかった。	・毎日の送迎の折には、皆さん明るく挨拶をして下さり感じが良いです。その時々新しい困難に対しても親切に対応して下さり、知らない事や手続き等を利用者や家族の事を考えてアドバイスして下さいます。 ・普段関わっている職員さんや運営推進会議で頂いた情報だけを基に評価したので「分からない」が多かった。	①コロナも5類になったことで、地域の皆様や関係する会議に参加させていただくよう努力する。

<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<p>① 広報誌(新聞)は、年2回の発行を継続しカラー印刷とする。 ② 相談できる場所としては、口頭・各委員会の会議へ参加・広報誌(「新聞」)で周知する。</p>	<p>① 広報誌に関しては、好評にて今後も継続し小規模の様子を発信していきたい。</p>	<p>・私自身が、運営推進会議に欠席が続いていることもあり、内実が分かりませんので回答できかねます。 ・運営推進会議の資料だけでは、施設の活動を知ることが出来ない部分もあるため分からなかった。</p>	<p>① 広報誌の配布が、「黒崎地区のみと限定されている」との指摘があったので、運営推進委員の方々や要所に配布できるように本部と検討したい。 ② 相談の場所としての認知が薄いため、広報誌の内容や地域との関り方を考える。</p>
<p>E. 運営推進会議を 活かした取組み</p>	<p>① 福祉(介護)に関する地域の困りごとを、テーマに挙げて頂き援助できるように勧める。</p>	<p>① 個人情報の観点からは、運営推進会議ではなかなか情報が得られないのが現状である。</p>	<p>・事務所内での事が理解できるようになりました。 ・運営推進会議の内容、私達運営推進委員と施設との関係性を踏まえて、いいえの項目が多くなっています。</p>	<p>① 小規模から、問題提起をするように努力したい。</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>① 地域と連携して、避難訓練や災害訓練が出来るよう地域の消防関係者と話し合いの場を設けて実施する。</p>	<p>① 避難訓練を行う際は、消防分署長様に相談しながら行った。</p>	<p>・避難訓練を消防関係者と連携していると承知しています。一方で、それらに関する情報を知らないため「いいえ」「わからない」の評価になっていると思います。</p>	<p>① 何をテーマにし訓練したらよいか今後も相談を継続し、利用者様を守ることが出来るよう努めたい。 ② 地域の方を交えての訓練も必要に思うところから、具体的にはAEDの講習会への声掛けをして一緒に学ぶなど計画したい。</p>